

平成 27 年度文化祭報告

9 月 12 日、13 日（土日）生野高等学校文化祭が開催されました。今年も晴天に恵まれ、さわやかな風の吹く中、たくさんの来場者（2 日間で 3741 人）がお見えになり、大いに盛り上がる文化祭となりました。文化祭の様子をダイジェストでお伝えします。



中庭では、いつもの通り、全クラスが垂れ幕を展示。青空の中、文化祭の華の一つになっています。特設舞台では、それぞれの団体が 10 秒間の CM を次々に披露、これも、生野高等学校文化祭の恒例パフォーマンスになっています。



今年のテーマは「飛翔」。開会行事で書道部による披露が行われました。階段にも美術部の手により、昇竜が飾られていました。



校舎内外では模擬店もたくさんやっています。茶道部によるお茶会や 3 年生による食品模擬店は、いつもたくさんの行列が出来ています。



中庭舞台でのパフォーマンス



視聴覚教室でのライブ



体育館前渡り廊下のCM立て看板



天文部のミニプラネタリウム



写真部の展示



至誠ホールではSSHの発表会

文化祭では、クラス、クラブ、有志など様々な団体が発表や展示を行うため、どこに行っても退屈はさせません。見るもの、聴くもの、食べるもの、そして体感するものなど、本当に盛りだくさんです。

文化祭は9月の中旬ころに例年開催されるので、生徒達は夏休み前から少しずつ準備や練習を始めます。こうした行事への熱心な取り組みや、日々のクラブ活動、そしてもちろん学生の本分である大切な学習活動の、いずれにも手を抜かないで一生懸命取り組むのが、生野高等学校が目指す「文武両道」です。それらの活動はそれぞれが有機的につながり、より一層生徒達の総合力を高めてゆきます。



1, 2 年生は多くの団体で劇や映画が行われました。生野高校では、文化祭の時だけ体育館舞台を改造し、特設の張り出し舞台を設置します。生徒達は、演技は勿論のこと、大道具や衣装などにも工夫を凝らし、観客を楽しませてくれました。(左は 2 年生によるライオンキング、右は 1 年生によるオズの魔法使い)



体育館は劇だけではなく、ブラスバンドのコンサートやダンスの披露なども行われます。体育館は換気や団体の入れ替え時間を除いて、2 日間ともスケジュールがいっぱいです。



中庭特設舞台では最後まで歌声や拍手が鳴り止みません。ラスト団体を囲んでのフィナーレはとても盛り上がります。

後夜祭、軽音楽部の演奏

文化祭本番の後は、恒例の後夜祭が体育館で行われました。ブラスバンド部、ダンス同好会、軽音楽部、そして有志が、約 2 時間のステージを最大のボルテージをもって盛り上げます。この日だけは、最終の下校時間を 19:30 まで延長して、文化祭を締めくくります。来年もまたお楽しみに！